

経済学部新入生の皆さんへ

経済学部長 蓬田守弘

新入生の皆さん、経済学部へようこそ。

経済学部のスタッフ一同、皆さんをお迎えすることを心待ちにしておりましたが、新型コロナウイルスの影響で、通常のオリエンテーションや授業が実施できないことを心から残念に思います。しばらくの間、新入生の皆さんと直接お会いできませんが、今、私たちは皆さんが大学での学びを始めることができるよう、インターネット等を活用した講義の準備に取り組んでいます。私たちにとってもはじめての経験ですが、精一杯努力したいと思います。

新型コロナウイルスのパンデミックによって世界はどうなってしまうのか。誰もが不安を感じています。このような時代だからこそ、先行きを照らすための叡智(Sophia)を学ぶことが重要です。新学期が始まるまでの間、学科、教員から提示された課題図書等を読むことで、自らが関心をもつ分野や問題について改めて見つめなおし、大学でどのようなことを学びたいのか、じっくりと考えてほしいと思います。

この危機をICT技術による新しい教育や学びを経験する貴重なチャンスととらえ一緒に乗り越えて行きましょう。

経済学科長 近藤広紀

経済学科新入生のみなさん、入学おめでとうございます。

本来であれば、みなさんは、入学後の一連の行事も終え、新しい仲間たちとともに、授業やサークル活動に本格的に取り組む始める楽しい時期であったはずですが、なのに、年が明け、受験の季節が終わったと思ったら、世の中がすっかり変わってしまい、不安な中で毎日を過ごされていることと思います。

この状況がいつ終息するのかわかりません。しかし、そのあとには、労働や、家族や友人との時間を含めた生活の有り方や、それをとりまく経済社会のあり方は、これまでとは全く異なるものになっているでしょう。そして若いみなさんは、人生のなかで、そうした新しい世界の方を、これまでよりも長く生きることになるでしょう。

経済学は、世界が大きく変わる中で、進化しつつ生き残ってきた学問です。新しい世界のあり方を指し示す真理があると私は思っています。一緒に学んで、あたらしい世界を理想的なものにしていけるようがんばりましょう。

経営学科長 杉谷陽子

ようこそ、上智大学経済学部経営学科へ。経営学科教員一同を代表して、歓迎のメッセージをここに記します。

新入生の皆さんの中には、新しい環境での学びをスタートしようとした矢先、新型コロナウイルス感染症の問題により、これまで当たり前で享受していた生活が失われ、途方に暮れている方もいるかもしれません。しかし、経営学科でこれからみなさんが学ぼうとする「経営学」とは、まさに、明日さえも予測不能な環境変化の激しい社会で、どのように問題を解決するか、リーダーシップを発揮するか、他者とコミュニケーションをとるか、ということを実験する学問です。これからの学びの礎を築くために、新学期がスタートするまでの間は、毎日、様々なメディアに触れ、国内外の情勢、市場や経済の動向などに関する情報を積極的に入手してください。そして、それらを精査し、自分なりの意見や主張を持てるようになることを目指してください。

皆さんご自身も含め、ご家族やご友人が苦しい状況におかれている方には、心よりお見舞いを申し上げます。安全を第一にお過ごしてください。一日でも早く状況が改善し、皆さんとキャンパスで会える日がくることを心待ちにしております。